

## 全国青年委員長会議報告

報告件名	平成 25 年度全国青年委員長会議		
報告者	原 一彦		
開催日時	平成 26 年 3 月 8 日 13:00～18:00、9 日 9:30～12:00		
開催場所	東京機械本社ビル 6 階第 1 会議室 (東京都港区)		
出席者	石塚副委員長、原副委員長、針ヶ谷委員長 (連合会委員)		出席者合計 73 名

### 報 告 内 容

#### 平成 25 年度全国青年委員長会議プログラム

#### 「未来への架け橋」～青年建築士が取り組む建設業界の課題と対策～

##### 1. 挨拶

- (公社) 日本建築士会連合会青年委員長 関 伸行 氏  
『若手の人材不足』をどのように考えるか。  
分野ごとのそれぞれの立場で現状、問題点、原因を意見交換し、できる対策を持ちかえり実践する。  
結果を全国大会 (交流セッション) にて報告・発表する。
- (公社) 日本建築士会連合会 会長 三井所 清典 氏  
建築業界全体としてもものづくりへの視界が低下している。われわれが想像もできない素晴らしい技術が使われているが、監理者側はその技術がわからないため、適切な報酬がわからない。協働した仕事もできない。良いものをつくるためにはものを作っている人の技術を知りその人自身についても知らなければならないと話された。
- (公社) 日本建築士会連合会 副会長 衛藤 照夫 氏  
ものづくりに対する青年の意見を聞きたい。私が青年委員長時代の「青年」は堂々と意見を発言していた。最近は少し発言が弱い感じはするが、廻りのすばらしい先輩方をよくみて理解をしたうえで、自分のしたいことをよく考え、こういった会議でコミュニケーションを図りながらどんどん青年からの発言をしていただきたいと話された。

##### 2. 各団体活動発表

- 連合会青年委員会活動報告  
配付された冊子 (全 399 ページ) をもとに、今期の目標とその成果について説明が行われた。  
また、連合会青年委員会では、全国の青年建築士の皆様と“青年らしさ”を持って共に飛躍できるよう努めていきたいとの運営方針の説明があった。
- 連合会技術委員会情報提供  
「建設業界の課題と対策」 技術委員会建築施工部会 荒木 真也 氏
  - ・ 2013 年 11 月に各建築士会と専門工事団体を対象に実施したアンケートの結果をもとに建築業界における若手不足、高齢化が深刻化している状況を改めて説明。
  - ・ アンケートの結果について
  - ・ 魅力ある建築産業界の再構築に向けて
  - ・ 今後の施工部会の取り組み上記の説明をされ、建築業界のイメージアップが必要と話された。
- 日本建設産業職員労働組合協議会の取り組み発表 議長 植村 芳輝 氏  
日建協は、建設産業の魅力化と建設産業に携わる労働力の社会的、経済的地位の向上を目指し、1954 年 12 月に結成された組織。ゼネコンの若手社員の方々が集まった団体。
  - ・ 労働時間や賃金に関する組合員への「日建協時短アンケート」
  - ・ 魅力ある産業を目指し、学生への出前授業やマスコミ等への広報活動上記の説明をされ、労働条件の向上と建設産業の魅力化に努めているとの発表があった。

### 3. パネルディスカッション

コーデ・建築技術委員+設計・施工・教育・行政・専門代表  
それぞれの立場での意見を

「若者人材不足の現状、問題点、原因」「それぞれの立場での対策」などについて話された。

### 4. ワークショップ 「若手の人材不足」

ワールドカフェ方式にて問題提起及び解決策などの意見出しを行い、席替えをしながら4テーマの協議が行われた。

#### 【協議1】 感想 気づき

意見の書き出し・発表

各団体の活動発表やパネルディスカッションを聞いて、感想や気づきを、専門分野からの意見を説明しながら記述した。

- ・若手の育成、やりがい、適正工期、拘束時間、3K、現状を知られていない、イメージが悪い、適正賃金、労働時間など

#### 【協議2】 現状改善のアイデア

書き出した感想や気づきを席替えしたメンバーに内容を伝えアイデアを記述

たくさんの意見が知ることができ、改善策やアイデアが沢山記述された。

- ・体質改善、利益を出す、若手の育成、ゆとり、コミュニケーション、女性の採用など

#### 【協議3】 ビジョン

改善策を実施した場合、どのようになるか、将来の未来像を創造

- ・人材不足の原因や若手の育成、賃金体制、仕事のやりがい、環境など現代にあった魅力ある業界にしなければとの意見が多かった
- ・女子力のアップ、建築士会のイメージアップ、業界のイメージアップ、業種など実態を積極的にアピール、現場見学会、全国的なイベントの開催、異業種交流会、出前講座など

#### 【協議4】 どのような取り組みができるか？

自分たちにどんな取り組みができるか

- ・意見の発表を行い、目標を設定した
- ・各自持ちかえりどんな取り組みができるのか、また会議で学んだことなどを発表した
- ・自分自身のモチベーションを上げ、自信の持てる仕事を積極的にアピールするなど自分自身をポジティブにする意見が多かった

### 5. 全国大会PR

○全国大会福島大会PR

○第5回全国建築士フォーラム in 福島 案内

○第57回全国大会福島大会セッション 案内